


面付引戸自動施錠 取付説明書

梱包一覧

※組立前に部品が揃っているかご確認下さい。

 Ⓐ 本体 1 ※注1	 Ⓑ HAM錠・室内座セット 1	 Ⓒ 本体スペーサー 1	 Ⓓ 樹脂ベース 厚さ2.0 mm 1 厚さ3.5 mm 1 厚さ4.5 mm 1	 Ⓔ 本体固定ねじ 丸皿小ねじ M5×50 2	 Ⓕ 面付受座 1	 Ⓖ 面付受座裏板 両面テープ 各 1	 Ⓗ 受座スペーサー 厚さ1 mm 2 厚さ3 mm 1	 Ⓘ 膨込 アタッチメント 1	
 Ⓙ 皿小ねじ M4×25 4	 Ⓚ 皿コンビねじ M4×25 皿コンビねじ M4×40 各 4	 Ⓛ アジャストプレート 1	 Ⓜ アジャストスペーサー 厚さ1 mm 2 厚さ3 mm 1	 Ⓝ M4 六角ナット M4 平ワッシャー 各 4	 ⓞ トラスタッピンねじ A1・M4×20 5	 Ⓟ 取扱説明書 1	 Ⓠ ⑰の袋に同梱 ※2登録消去シール 1 解錠方向シール 1	 Ⓡ 取付説明書 切欠図 各 1	 Ⓢ キー 2

※注1：本体には、[1] 鍵なし、[2] 鍵付き、[3]MWA 対応品、[4]GOAL 対応品の4種類があります。 ※注2：登録消去シールは任意でお貼りください。

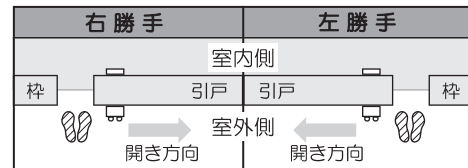
① 取付準備

⑤ 作動確認が終わるまで、引き戸は開めないでください（クサビ等で引き戸を固定するとよい）

1

開き勝手の確認

下図で引き戸の開き勝手の確認をします。



本体（ボタンがある面）を取り付ける側から見て、戸を右に開ける …… 右勝手
 本体（ボタンがある面）を取り付ける側から見て、戸を左に開ける …… 左勝手

2

（左勝手の場合）⑧HAM錠・室内座セットを開き勝手にあわせる

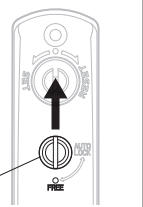
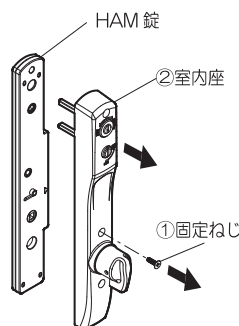
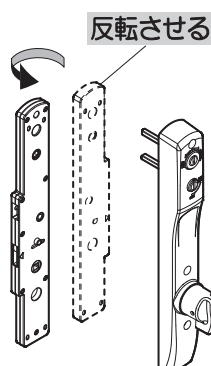
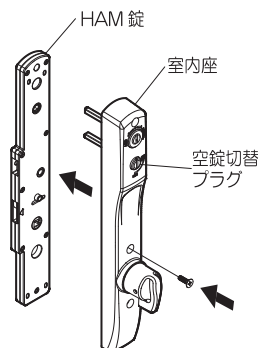
※工場出荷時は右勝手になります。

左勝手への変更は、下記の操作にて行ってください。

！ 注意

 取り付けは必ず空錠状態
 （FREE）で行ってください。

溝はタテ向き


① HAM錠から①固定ねじ、②室内座の順に外します。

② HAM錠を反転させます。

③ HAM錠に室内座をセットします。固定ねじで固定します。

！ 注意

 空錠切替プラグの溝は必ずタテ向き
 （FREE 状態）

 ※右勝手の場合は
3へ


このたびはNAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。

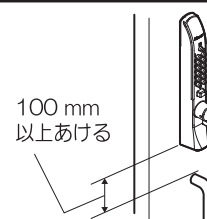
引渡し時に、本紙：取付説明書と別紙：取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。

締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。

3

引き戸と枠の納まりを、裏面 ④ 面付受座の取付 でご確認ください。

！ 注意

 （鍵付き本体の場合）
 本体とハンドルの隙間は 100 mm 以上
 開けて下さい。
 キーの操作ができなくなります。


② 引き戸への取付穴加工

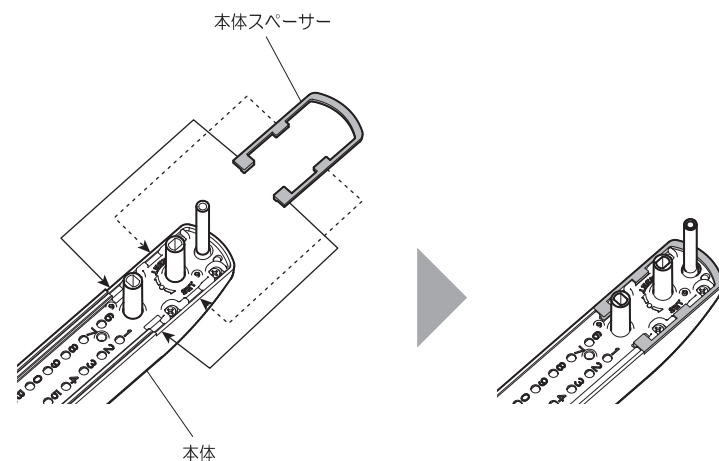
④ 本体・⑥ 面付受座の取り付け穴加工をします（別紙 切欠図 参照）。

③ 本体の取付

※本図は右勝手仕様です。左勝手は対称です。

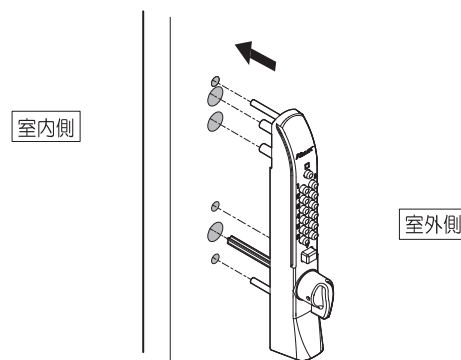
1

③ 本体スペーサーを本体側のくぼみにあわせてはめ込みます。



2

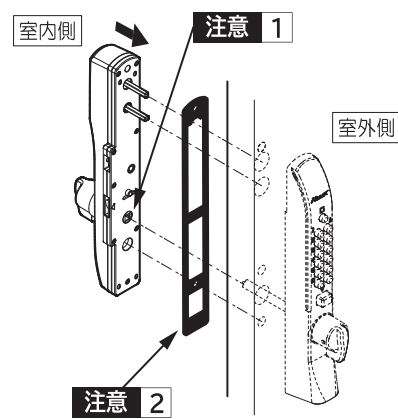
引き戸の室外側に、本体をセットします。

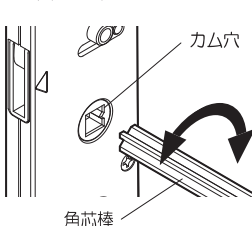

！ 注意

 鍵付タイプでは、キーを
 抜いた状態でセットします。

3

室内側から「HAM錠・室内座セット」をセットします。

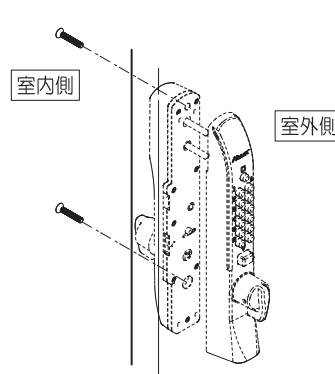

注意 1

 カム穴に合わせて角芯棒を
 回転させ、セットしてください。

注意 2

 ① 樹脂ベースの厚さ 4.5mm は必ず使用します。
 厚さ 2.0mm と、3.5mm は室内座の高さ
 調整にお使いください。

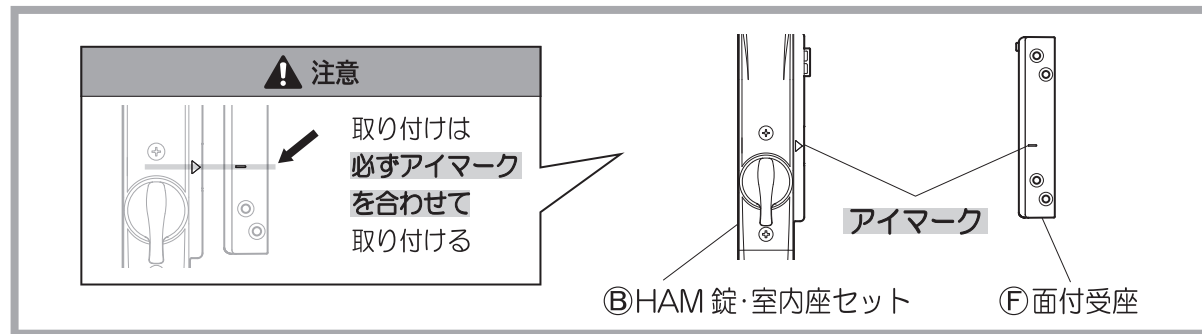
4

⑥ 本体固定ねじ2本で固定します。



④ 面付受座の取付

⑥面付受座を取り付けます。納まりにあわせて ④～⑩を使い分けます。



【取付例：Aパターン】	【取付例：Bパターン】
<p>枠の表面からの寸法 (H受座スペーサーの使用状況により寸法は変わります)</p>	<p>面付受座先端からの寸法</p> <p>※ 両面テープを貼付するときは、貼付面のホコリや汚れなどをしっかりふき取ってください。</p>
【取付例：Cパターン】	【取付例：Dパターン】
<p>面付受座結合面からの寸法</p>	<p>枠の表面からの寸法</p>

⑤ 作動確認

『FREE』から『AUTO LOCK』へ切り替えて、HAM 錠の作動確認をします。

注意		
❗ 作動確認は必ず引き戸を開けた状態で操作します。	❗ 解錠操作をせずに本体側のロックターンを操作すると空転します。	
1 『FREE』から『AUTO LOCK』への切り替え	2 HAM 錠の作動確認	3 本体の記憶番号で 解錠確認 をします (別紙 取扱説明書「解錠の方法」参照)
<p>① 本体側のロックターンを回転させたまま保持します。</p> <p>② 室内座の空錠切替プラグをコインなどで回転させ『FREE』から『AUTO LOCK』(左回転)に切り替えます。</p> <p>注意 プラグの溝がヨコ向き (AUTO LOCK 状態) になります。 溝はヨコ向き</p>	<p>① ①の『AUTO LOCK』に切り替え後、トリガーが飛び出していることを確認します。</p> <p>② トリガーを押し込み鎌デッドが出ることを確認します。</p> <p>③ ロックターンを回転させると、鎌デッドが引き込まれ、トリガーが飛び出すことを確認します。</p>	<p>④ 解錠方向シールは解錠方向にあわせて必ずお貼りください。</p>

取り付けがうまくいかないときは

症 状	考えられる原因	調 整 方 法
引き戸と枠に隙間ができる	閉戸する前にHAM 錠が面付受座に当たっている	キーレックスの取付位置を戸尻側に調整する
引き戸を閉めても施錠しない	閉戸してもHAM 錠が面付受座に当たらずトリガーが押し込まれないため鎌デッドが出ない	方法 ① キーレックスの取付位置を戸先側に調整する 方法 ② H 受座スペーサーでかさ上げる
空錠切り替えがうまくいかない	本体裏側の部品の向きが間違っている	部品の向きを正しい向きに合わせる 左右どちらかに回して穴の向きを「タテ」にする 右に回して穴の向きを「ヨコ」にする

NAGA
SAWA

株式会社 長沢製作所
www.nagasawa-mfg.co.jp

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092